

市民の皆さまへ

市内で初の新型コロナウイルス感染者が発生してから、これまでの間、連日のように感染者が確認され、3月21日(土)時点で25例目でしたが、本日、海外渡航歴のある感染者1名が確認され、26例目となりました。

感染者数が徐々に増えてきたことから、市民の皆さまに大変ご心配をおかけしておりますが、新たな感染者が発生する毎に、保健所を中心として、感染者の行動歴や濃厚接触者を調査し、該当する方には健康観察と自宅待機をお願いし、感染拡大の防止に努めてきています。

また、PCR検査については、健康観察中に症状が出た方や、医療従事者、ハイリスクな方を優先として、検体を採取し、迅速な検査を着実に実施しています。

3月19日(木)に国の専門家会議が、感染状況の地域ごとの3分類【「①感染状況が拡大傾向にある地域」、「②感染状況が一定程度に収まっている地域」、「③感染状況が確認されていない地域」】を示しました。

本市は現在、ほとんどの感染者の感染経路が追えており、経路が不明な患者は発生しておらず、濃厚接触者等を把握できている状況であることから、中間の「②感染状況が一定程度に収まっている地域」であると認識しています。

本市の感染状況が一定程度に収まっている地域であるという認識と専門家のご意見をもとに、現在休止している市の施設等の中で感染拡大のリスクが少ない施設（屋外施設、プール、アイスアリーナ、こども関連施設）は、徹底した感染防止対策を行いながら、4月1日（水）から段階的に再開いたします。

また、市内小中高等学校等は、国の通知を踏まえ、春休み明けに授業を再開することといたしました。専門家のご意見もお聴きし、学校等における感染予防対策を徹底してまいります。

市内での感染拡大を一定程度に食い止められているのは、人混みに行かないことや咳エチケットなどの行動、イベントの自粛など、市民の皆さまからの感染防止に対するご理解、ご協力によるものだと考えています。

引き続き、お一人お一人が感染症対策に努めていただくとともに、集団感染を防ぐため、換気が悪く、人が密集して過ごすような空間に集まることを避けていただくようお願いいたします。

本市としても、できる限りの対応を行い、感染拡大を防いでいきますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年3月27日



新潟市長 中原 八一